

公開講座の開設主旨・目的等

「観光を考える:グローバルとローカルをつなぐもの」

世界経済の10%を占めるとされる観光は、どのように学んだり考えたりすることができるでしょうか。今回の公開講座では、観光をグローバル(世界)とローカル(地域)をつなぐものとして、政治的、文化的な視点から考察します。

日本でも、観光(消費)がもたらす国内経済への影響が注目されるようになり、日本政府も21世紀に入ると訪日外国人旅行者(インバウンド)を増やすための政策を次々と打ち出すようになりました。大きな期待の一方で、観光は新型コロナウイルス感染症による打撃を最も受けた領域であり、現在はその回復が見込まれている段階です。

本講座では、観光関連の世界で活躍する本学出身者の協力を得ながら、大学で観光を学ぶ可能性についても論じます。一般市民のみならず、大学でどのような学びができるのかについて関心を持つ高校生の参加を期待します。

第一回「観光を学ぶ①:国際関係の視点から」

神戸大学は、2021年12月に「責任ある、持続可能で、誰もが参加できる観光の推進」を理念とする国連世界観光機関(UNWTO)の賛助加盟員になりました。UNWTOなどを事例に、観光をめぐる国際政治について考えます。

第二回「観光を学ぶ②:まちづくりの視点から」

地域創生や地方活性化は、多くの学生の関心を集める課題になっています。また、観光を地域振興のカギとする議論も数多く見られます。まちづくりと観光の関係について、教育実践にふれながら論じます。

第三回「観光を学ぶ③:現場の視点から」

観光を支える組織として、地域の振興のために観光地域のマーケティングやマネジメントを行う「観光地域づくり法人(DMO)」があります。観光地域づくりの舵取り役として期待され、全国各地に生まれつつあるDMOを取り上げます。

講師:井上弘貴・辛島理人

(国際文化学研究科・国際文化学部グローバル文化学科)

協力:南丹市美山観光まちづくり協会

講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1		-	観光を学ぶ①:国際関係の視点から	井上弘貴・辛島理人
2	10月から配信予定	-	観光を学ぶ②:まちづくりの視点から	井上弘貴・辛島理人
3		-	観光を学ぶ③:現場の視点から	井上弘貴・辛島理人
4				
5				

連絡先

〒657-8501

神戸市灘区鶴甲1-2-1

神戸大学国際人間科学部鶴甲第一キャンパス事務課総務係

TEL:078-803-7515

FAX:078-803-7509